

地域観光の活性化プロジェクトによる舟運等見学会  
～ “三十石船復活” 淀川・京街道今昔物語～

標記の件、「ひらかた万博」及び2025年開催の「大阪・関西万博」に向けて、新たな視点を取り入れた持続可能な観光事業（SDGs）の創出により地域の更なる活性化を図るべく、枚方宿（枚方市）から、ほたるまち港（中之島）まで舟運試乗の実証実験を実施しました。

本プロジェクトは大阪・関西万博を契機に「水の都・大阪」を世界にアピールしようと、上流の京都伏見から枚方を經由して万博会場の夢洲までを観光船で結ぶプロジェクトです。万博会場から京都伏見までの船旅を楽しんでもらうルートを整え、中継地である枚方にもインバウンドの観光客が訪れることを目的としています。そのため、下流の「淀川大堰（おおぜき）」では船の行き来を可能にする「閘門（こうもん）」と呼ばれる施設の建設も進められています。また、このプロジェクトは災害時の輸送ルートも期待されています。

尚、前日までは「枚方宿（枚方市）から背割堤（京都府八幡市）間の舟運試乗」及び「伏見港（三栖閘門）の見学会」を予定しておりましたが、淀川の上流は砂が堆積して水位が浅く船の運航に必要な水位が確保できず、急遽ルートを変更して下流を運航しました。

当日は晴天の中、船に乗って見ごろを迎えた桜の景色を楽しむなど、今後の観光事業の創出に期待ができる舟運となりました。また、舟運の様子についてはテレビ放送にて取り上げられるなどメディアの関心を引き付けることとなりました。

当金庫は引き続き北河内7市の更なる活性化に向けて、「ひらかた万博」および「大阪・関西万博」・「SDGs」といった新たな視点を取り入れた舟運事業の創出を目指してまいります。

- ・日時：令和5年3月30日（木）8時45分から
- ・行程：鍵屋資料館⇒枚方船着場⇒ほたるまち港（中之島）船着場



NHK のニュースにて放送されました

(放送日：令和 5 年 3 月 30 日)



ニュース動画は下記の QR コードから視聴できます。



※ (本動画は放送後、約 2 週間で視聴できなくなります)

<本件に関するお問い合わせ先>

枚方信用金庫 地方創生推進部 TEL:072-841-1191